

特別企画：青森県「女性社長」分析調査（2023年）

## 女性社長比率 10.9%で全国3位

### はじめに

2023年6月に打ち出された「女性版骨太の方針2023」においては、プライム上場企業に対して2030年までに女性管理職比率を30%以上にしよう求めているなど、女性活躍に向けた様々な施策や目標設定がなされ、これまで以上に女性リーダーを増やそうとする動きは強まっている。

社会全体でも女性の活躍に注目が集まっている中、帝国データバンク青森支店では、自社データベース（青森県12,362社）をもとに、県内を本店として女性が社長を務める企業について分析を行った。

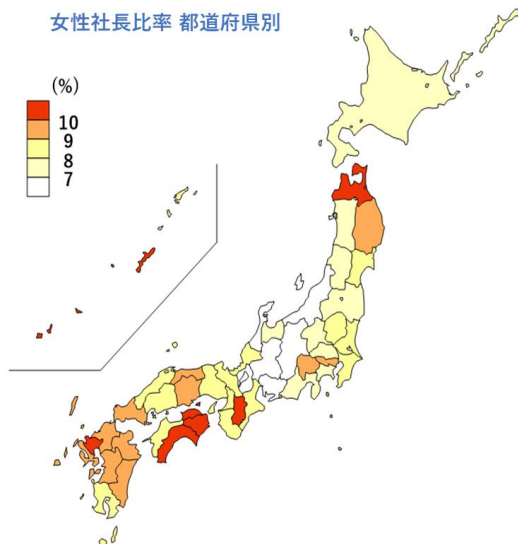
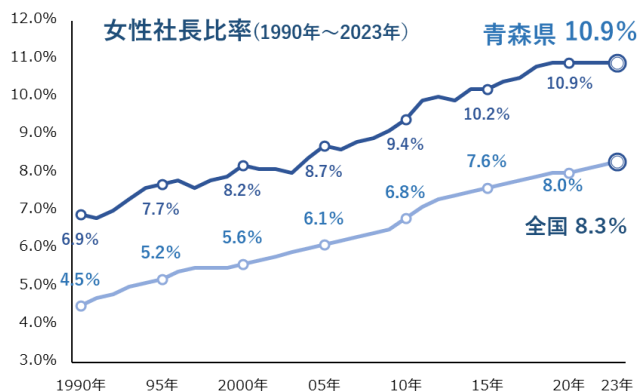
※集計対象は、個人事業主・非営利・公益法人などを除く「株式会社」「有限会社」「合同会社」「合名会社」「合資会社」

### 調査結果（要旨）

- ・女性社長の割合は10.9%で、前年と同じであった。全国では8.3%で、本県は2.6ポイント上回っており、全国3位となっている。なお女性社長比率が1割を超えたのは本県を含めて全国7県であった
- ・女性社長の年代構成をみると、最も割合が高いのは「70-74歳」だった。次いで「65-69歳」「75-79歳」となっており、全体として高齢化が認められる。就任経緯では、引き続き「同族承継」による就任が最も多く、「創業者」は全国と比べても低位にある
- ・業種別では、「不動産」（24.1%）が最高となり、1990年から17.7ポイント上昇、上昇幅も全10業種中最大であった。次いで「サービス」（14.2%）「小売」（13.6%）と続いている。一方で「建設」（7.0%）の女性社長比率は低位にある

## 1、女性社長比率 ～ 女性社長比率は10.9%、全国3位 ～

2023年11月時点における女性社長の比率は、前年調査と変わらず10.9%であった。1990年は6.9%、2000年は8.2%、2010年は9.4%、2015年が10.2%と推移してきており、全国の8.3%を上回る状況にある。また、女性社長比率は、徳島県、沖縄県に次ぐ全国3位であった。



順位	地域	女性社長率
1	徳島県	12.0%
2	沖縄県	11.6%
3	青森県	10.9%
4	佐賀県	10.8%
5	奈良県	10.3%
⋮		
43	石川県	6.7%
43	長野県	6.7%
45	滋賀県	6.6%
46	愛知県	6.5%
47	岐阜県	6.0%

## 2、年代分布・就任経緯 ～ 就任経緯「同族承継」が高水準～

女性社長の年代分布をみると、最も割合が高いのは「70-74歳」（15.9%）だった。以下「65-69歳」（15.7%）、「75-79歳」（13.6%）と続いている。青森県の社長平均年齢は62.1歳と全国でも3番目に高い水準にあり（2023年6月20日青森県社長年齢調査）、女性社長の高齢化も進んでいる。

就任経緯をみると、女性社長は「同族承継」（68.1%）による就任が最も高く、次いで「創業者」（22.9%）となっており、これらで大半を占める状況であった。全国と比べると「同族承継」の比率が高く、「創業者」が低いなど、乖離が鮮明となっている。

女性の就任経緯別

	全国(%)	青森県	前年比	全国比
創業者	35.2	22.9	▲1.0	▲12.3
同族承継	50.6	68.1	+1.0	+17.5
買収	1.7	0.3	±0.0	▲1.4
内部昇格	8.5	6.5	+0.4	▲2.0
外部招聘	1.5	1.0	▲0.1	▲0.5
出向・分社化	2.6	1.3	▲0.3	▲1.3

青森県全体で385社が集計対象

年代別	1995年	2005年	2015年	2023年
30歳未満	0.4 (△0.1)	0.0 (△0.4)	0.0 (△0.3)	0.0 (△0.3)
30-34歳	0.4 (△1.1)	0.5 (△1.0)	0.8 (△0.3)	0.5 (△0.4)
35-39歳	4.1 (+0.8)	1.1 (△1.8)	2.9 (+0.2)	1.9 (△0.5)
40-44歳	6.2 (+0.4)	3.6 (△1.9)	3.6 (△1.9)	2.7 (△1.8)
45-49歳	15.4 (+1.4)	7.0 (△0.6)	5.1 (△2.7)	6.6 (△1.3)
50-54歳	10.5 (△4.8)	12.6 (+0.9)	6.9 (△3.7)	8.3 (△2.9)
55-59歳	14.7 (△1.7)	21.3 (+1.3)	13.4 (+1.3)	11.4 (△1.7)
60-64歳	16.8 (+1.1)	15.7 (△1.1)	16.0 (+1.4)	12.3 (△1.1)
65-69歳	11.9 (△0.1)	12.3 (△0.5)	21.5 (+3.1)	15.7 (+3.4)
70-74歳	9.4 (+1.3)	11.8 (+2.2)	11.9 (+0.2)	15.9 (+2.6)
75-79歳	6.6 (+2.5)	7.4 (+1.1)	7.6 (+0.2)	13.6 (+2.8)
80歳以上	3.7 (+0.4)	6.5 (+1.5)	10.3 (+2.5)	11.2 (+1.3)

### 3. 業種別 ～ 「不動産」がトップ、「サービス」「小売」など B to C 業種も上位 ～

業種別での 2023 年の女性社長比率は「不動産」(24.1%) がトップであり、1990 年から 17.7 ポイント上昇し、上昇幅も全 10 業種中最大であった。以下、「サービス」(14.2%)、「小売」(13.6%) と続き、比較的参入障壁の低い B to C 業種で女性社長比率が高くなっている。なお「建設」(7.0%) の女性社長比率は比較的低位にある。

業種別女性社長比率

業種別	1990年 (33年前)	2000年 (23年前)	2010年 (13年前)	2015年 (8年前)	2020年 (3年前)	2023年		
						現在	対33年前 増減	対前年 増減
建設	5.4	6.0	6.5	6.7	6.8	7.0	+1.6	±0.0
製造	5.5	6.8	7.3	7.4	8.6	7.9	+2.4	▲ 0.6
卸売	6.2	6.5	7.2	7.6	7.8	8.8	+2.6	+0.2
小売	9.4	11.0	13.3	13.5	13.9	13.6	+4.2	±0.0
運輸・通信	4.7	7.3	7.8	8.3	10.0	9.2	+4.5	▲ 0.5
サービス	9.0	11.5	12.1	13.9	14.6	14.2	+5.2	+0.1
不動産	6.4	14.8	20.9	21.6	23.7	24.1	+17.7	▲ 0.5
農林水産	1.2	4.6	7.1	7.4	8.8	10.0	+8.8	+0.6
鉱業	16.7	6.3		4.3			-	-
金融・保険			6.1	6.9	11.9	8.1	-	▲ 2.7

### 4. まとめ

本県における女性社長比率は 10.9% と、前年と変わらず引き続き過去最高位を維持し、全国的にも 3 番目に高い比率であった。背景をみると、就任経緯は「同族承継」が圧倒的に多く、先代社長の高齢化や後継者難などの様々な経営事情によって、配偶者や親から事業を引き継ぐといった、やや受動的なケースが少なくないとみられる。一方で女性社長の就任経緯をみると「創業者」の比率は全国と比べても低位にあり、女性社長の起業が積極的なために比率が高位にあるとい

た状況ではないと言える。また、業種別で女性社長比率が高いのは、不動産のほかには小売やサービスなど、比較的起業が容易な B to C 業種が中心となっている。

あらゆる業界で人材不足が進むなかで、女性やシニアの活躍は必須であり、世界の中でも「ジェンダーギャップ指数」が低位にある日本においては、女性リーダーはこれまで以上に求められると言え、引き続き積極的な創業支援や継続的な環境整備などは求められる状況と言えよう。

**【 内容に関する問い合わせ先 】**

(株) 帝国データバンク 青森支店 徳永 博一  
TEL 017-776-5048 FAX 017-723-4414

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。